



150周年

かたくい

学校教育目標

夢ふくらませ 心かがやく ～ えがおさいこう ～

令和7年度
第35号
9月22日

6年 くりっこ探検隊 ～戸沢氏の歴史と功績をたどる～

6年生のくりっこ探検隊は17日(水)、協働活動推進員の方を講師にお招きし、戸沢氏についての事前学習を行いました。西明寺地区運動会でお館様(戸沢13代当主戸沢家盛)を演じてくださった方の「私を知っていますか?」「はい、運動会のお館様!」のやり取りで始まりました。運動会開会式でのシナリオである家盛が見た「霊夢のお告げ」をもとに門屋から角館へ移ったこと、戸沢氏の家宝である西館天神「霞の鞭」、19代盛安の名君ぶり、子どもたちが教科書で学ぶ豊臣秀吉や徳川家康との関わりなどについて、エピソードを交えながら楽しくお話をしてくださいました。

19日(金)はこの事前学習を生かし、「地域の基礎を築いた戸沢氏の足跡を体感しよう!」をテーマに、実際に門屋城址や真山寺などを見学しました。初めは門屋橋下の地層観察をしました。この地層が、城を守る土塁を築くのに適していたとも言われているそうです。門屋城址では、本丸跡まで上り、周辺を歩きながら、城を守るために作られた3つの防御施設「土塁、切岸、堀」を実際に見ることができました(子どもたちの安全のための歩道の整備や熊対策を推進員の方が事前に行ってくださいました)。今は林の中ですが、今から数百年前には確かにここに城があったことを感じながら、子どもたちは地域の歴史を感じていました。それから戸沢氏の祈願所である真山寺を訪れました。真山寺はイチョウの伝説でも有名です。所々でクイズを出してくれて、戦国時代に思いをはせながら楽しく学ぶことができました。

学校に帰ってきてからも、子どもたちの質問に答えてくれました。そして、「今日は戸沢氏の歴史をたどってきたけど、戸沢氏の歴史はその領民である皆さんのご先祖様の歴史でもある。皆さんのご先祖様は、今よりもっと厳しい時代の中を生き抜いてきた。そのおかげで今があり、皆さんがここにいる。命のつながりを思い、今の命を大事に、しっかり生きてほしい。」という素敵なメッセージをくださいました。運動会でのあの場面が「戸沢氏祭り」を受け継いでいることも実感することができました。地域を知り、地域への思いを深めることができた充実のくりっこ探検隊になりました。

地域学校協働活動推進員・実行委員、民生児童員、保護者の皆さんなどのご支援・ご協力に感謝します。この後もどうかよろしくお願いします。



5年 くりっこ探検隊 ～実りの秋、収穫の喜びを感じました!～

5月、地域の方に田んぼをお借りして田植えをした苗が立派な黄金色の稲となって収穫の時期を迎えました。今年度はJAのあぐりスクール事業の協力を得て、田植えや生き物調査など、年間を通した体験学習ができています。19日は5年生がその田んぼで稲刈り体験をしました。まずは、コンバインが入れるように4隅の稲を刈りました。初めは緊張気味でしたが、慣れてくると去年の田んぼアートの稲刈りや自分の経験を生かし、鎌を上手にを使って刈り取りができました。その後は、コンバインが田んぼに入り、次々と稲が刈り取られていく様子を間近で見学しました。最後は、手刈りした稲を子どもたちがコンバインの近くに運び、脱穀しました。農作業の大変さ、機械の便利さなどはもちろん、社会科の米作りの学習とも絡め、「農業」についての関心と理解を深めることができました。

収穫したお米は、料理教室などを経て、収穫の感謝の会へとつなげていきます。貴重な体験をさせてくださった地域の皆さん、JAの皆さん、指導して下さった保護者の皆さんに感謝します。ありがとうございました。

